



令和6年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和6年2月13日

上場会社名 イワブチ株式会社
コード番号 5983 URL <https://www.iwabuchi.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 秀吾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長管理本部長 (氏名) 遠藤 雅道
四半期報告書提出予定日 令和6年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 047-368-2222(代)

(百万円未満切捨て)

1. 令和6年3月期第3四半期の連結業績(令和5年4月1日～令和5年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|------------|-------|-----|------|------|------|------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 6年3月期第3四半期 | 8,658 | 6.4 | 532 | 64.0 | 609 | 50.0 | 454 | 45.8 |
| 5年3月期第3四半期 | 8,139 | 4.7 | 324 | 17.5 | 406 | 13.0 | 838 | 167.5 |

(注) 包括利益 6年3月期第3四半期 677百万円 (19.9%) 5年3月期第3四半期 845百万円 (92.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益 |
|------------|-------------|------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 6年3月期第3四半期 | 423.02 | |
| 5年3月期第3四半期 | 780.31 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 6年3月期第3四半期 | 24,259 | 19,165 | 74.9 |
| 5年3月期 | 23,818 | 18,708 | 74.4 |

(参考) 自己資本 6年3月期第3四半期 18,175百万円 5年3月期 17,726百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 5年3月期 | | 100.00 | | 100.00 | 200.00 |
| 6年3月期 | | 100.00 | | | |
| 6年3月期(予想) | | | | 100.00 | 200.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和6年3月期の連結業績予想(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 11,531 | 4.0 | 708 | 177.3 | 819 | 134.9 | 588 | 25.1 | 547.55 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正につきましては、令和6年2月13日に公表しました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|---------|-------------|-------|-------------|
| 6年3月期3Q | 1,100,000 株 | 5年3月期 | 1,100,000 株 |
|---------|-------------|-------|-------------|

期末自己株式数

| | | | |
|---------|----------|-------|----------|
| 6年3月期3Q | 26,118 株 | 5年3月期 | 25,967 株 |
|---------|----------|-------|----------|

期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|---------|-------------|---------|-------------|
| 6年3月期3Q | 1,073,952 株 | 5年3月期3Q | 1,074,095 株 |
|---------|-------------|---------|-------------|

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の回復基調を維持し、設備投資も回復が続くなど、内需を中心に緩やかな伸びが続きました。

当社グループの主要需要であります電力分野においては、燃料価格の高騰などを背景としたコスト削減の取り組みが進むなか、高経年化設備の更新工事が進められ、堅調に推移しました。また、情報通信分野においては、光ケーブル工事の減少や移動体キャリアにおける基地局工事が減少したものの、主力製品の販売拡大に加え、顧客ニーズに対応した製品の投入により、堅調に推移しました。

当社グループにおいては、電力会社向けおよび移動体キャリア向け製品の販売に加え、脱炭素社会の実現に貢献すべく、EV関連、再生可能エネルギー関連の積極的な営業展開を行うとともに、耐震対策関連製品の販売、自治体発注工事の受注に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,658百万円と前年同期に比べ518百万円の増収となりました。利益面では資材価格の高騰に対応した販売価格の見直し、グループ会社における損益の改善、政策保有株式の売却益の計上により、営業利益は532百万円と前年同期に比べ207百万円の増益、経常利益は609百万円と前年同期に比べ203百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に発生した負ののれん発生益の影響により454百万円と前年同期に比べ383百万円の減益となりました。

セグメントに代わる需要分野別の業績は、次のとおりです。

① 交通信号・標識・学校体育施設関連

学校体育施設関連は、運動施設等における防球ネット工事の減少により低調に推移しましたが、交通信号関連は、全国的にLED化工事が進められたことから、好調に推移しました。その結果、売上高は1,099百万円と前年同期に比べ54百万円の増収となりました。

② CATV・防災無線関連

防災無線関連は、デジタル化への更新工事が減少したことから、低調に推移しましたが、CATV関連は、ケーブルテレビ事業者による光ケーブル工事が堅調に推移したことに加え、エリア拡張工事を受注したことから、好調に推移しました。その結果、売上高は709百万円と前年同期に比べ105百万円の増収となりました。

③ 情報通信関連

情報通信関連は、移動体キャリアの基地局工事が減少したものの、通信事業者向け主力製品の販売に加え、顧客ニーズに対応した新製品を投入しました。その結果、売上高は1,988百万円と前年同期に比べ108百万円の増収となりました。

④ 配電線路関連

配電線路関連は、レベニューキャップ制度により、高経年化設備の更新工事が行われたことに加え、新製品の投入や販売拡大に向けた営業活動を行いました。その結果、売上高は2,788百万円と前年同期に比べ309百万円の増収となりました。

⑤ その他

鉄道関連は、設備更新工事などが回復傾向となり好調に推移しました。一般民需は、新たに再生可能エネルギー向け製品を受注しましたが、無線関連装置の新規案件が減少したことにより、低調に推移しました。その結果、売上高は2,073百万円と前年同期に比べ59百万円の減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ441百万円増加し、24,259百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ318百万円増加し、13,129百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が230百万円、電子記録債権が168百万円、商品及び製品が181百万円、仕掛品が153百万円増加したことと、現金及び預金が390百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ122百万円増加し、11,130百万円となりました。これは、主に投資その他の資産が273百万円増加したことと、有形固定資産が130百万円減少したことによるものです。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ15百万円減少し、5,094百万円となりました。これは、主に電子記録債務が556百万円増加したことと、支払手形及び買掛金が442百万円、賞与引当金が122百万円減少したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ456百万円増加し、19,165百万円となりました。これは、主に利益剰余金が239百万円及びその他有価証券評価差額金が192百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和6年3月期の業績予想につきましては、令和5年5月22日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、令和6年2月13日に公表しました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和5年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日) |
|-------------|------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,835,054 | 6,444,080 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,198,101 | 2,429,037 |
| 電子記録債権 | 989,461 | 1,158,326 |
| 商品及び製品 | 2,030,855 | 2,212,554 |
| 仕掛品 | 294,158 | 447,270 |
| 原材料及び貯蔵品 | 372,635 | 351,161 |
| その他 | 94,968 | 93,501 |
| 貸倒引当金 | △4,615 | △6,407 |
| 流動資産合計 | 12,810,619 | 13,129,525 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,521,388 | 1,445,571 |
| 土地 | 5,960,807 | 5,960,807 |
| その他（純額） | 671,787 | 617,491 |
| 有形固定資産合計 | 8,153,983 | 8,023,870 |
| 無形固定資産 | 368,367 | 347,155 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,050,638 | 2,322,871 |
| その他 | 460,272 | 461,641 |
| 貸倒引当金 | △25,441 | △25,441 |
| 投資その他の資産合計 | 2,485,469 | 2,759,070 |
| 固定資産合計 | 11,007,821 | 11,130,097 |
| 資産合計 | 23,818,440 | 24,259,622 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (令和5年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (令和5年12月31日) |
|---------------|------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,362,442 | 919,453 |
| 電子記録債務 | 61,779 | 617,883 |
| 短期借入金 | 321,200 | 355,108 |
| 未払法人税等 | 121,725 | 104,718 |
| 賞与引当金 | 256,944 | 134,582 |
| その他 | 456,872 | 459,446 |
| 流動負債合計 | 2,580,964 | 2,591,192 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 739,528 | 748,405 |
| 役員退職慰労引当金 | 490,847 | 370,976 |
| 退職給付に係る負債 | 507,313 | 512,800 |
| その他 | 791,164 | 870,874 |
| 固定負債合計 | 2,528,853 | 2,503,057 |
| 負債合計 | 5,109,817 | 5,094,249 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,496,950 | 1,496,950 |
| 資本剰余金 | 1,231,962 | 1,231,962 |
| 利益剰余金 | 14,356,991 | 14,596,503 |
| 自己株式 | △151,458 | △152,306 |
| 株主資本合計 | 16,934,445 | 17,173,109 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 594,411 | 786,776 |
| 為替換算調整勘定 | 197,481 | 215,359 |
| その他の包括利益累計額合計 | 791,892 | 1,002,136 |
| 非支配株主持分 | 982,284 | 990,126 |
| 純資産合計 | 18,708,622 | 19,165,372 |
| 負債純資産合計 | 23,818,440 | 24,259,622 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 8,139,903 | 8,658,407 |
| 売上原価 | 5,849,062 | 6,068,617 |
| 売上総利益 | 2,290,840 | 2,589,790 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,966,148 | 2,057,391 |
| 営業利益 | 324,692 | 532,398 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 391 | 86 |
| 有価証券利息 | 44 | 844 |
| 受取配当金 | 52,207 | 53,727 |
| 受取賃貸料 | 25,742 | 19,607 |
| 受取保険金 | 201 | - |
| 為替差益 | 29 | - |
| 持分法による投資利益 | - | 5,260 |
| その他 | 13,760 | 12,135 |
| 営業外収益合計 | 92,377 | 91,662 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3,264 | 5,954 |
| 為替差損 | - | 7,976 |
| 持分法による投資損失 | 6,317 | - |
| その他 | 1,306 | 922 |
| 営業外費用合計 | 10,888 | 14,852 |
| 経常利益 | 406,180 | 609,207 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 401 | 690 |
| 投資有価証券売却益 | - | 47,920 |
| 負ののれん発生益 | 595,443 | - |
| 特別利益合計 | 595,845 | 48,611 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 300 | 206 |
| 特別損失合計 | 300 | 206 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,001,725 | 657,613 |
| 法人税等 | 155,102 | 193,158 |
| 四半期純利益 | 846,623 | 464,454 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 8,491 | 10,147 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 838,131 | 454,307 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 846,623 | 464,454 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 718 | 194,786 |
| 為替換算調整勘定 | △2,025 | 17,878 |
| その他の包括利益合計 | △1,307 | 212,664 |
| 四半期包括利益 | 845,315 | 677,119 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 836,856 | 664,551 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 8,458 | 12,567 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。